

アビリンピック岡山

製品パッキング 競技課題

1. 課題

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

(配布総数は蓋12個、身12個、合計24個)

競技課題 2 緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

(配布総数は丸穴10個、四角穴10個、合計20個)

2. 実施内容及び実施手順

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行い、練習してから競技します。

(2) 各競技は、説明図のとおりです。

(3) 出来上がったものは、同じ向きに重ねて置いてください。

3. 実施時間

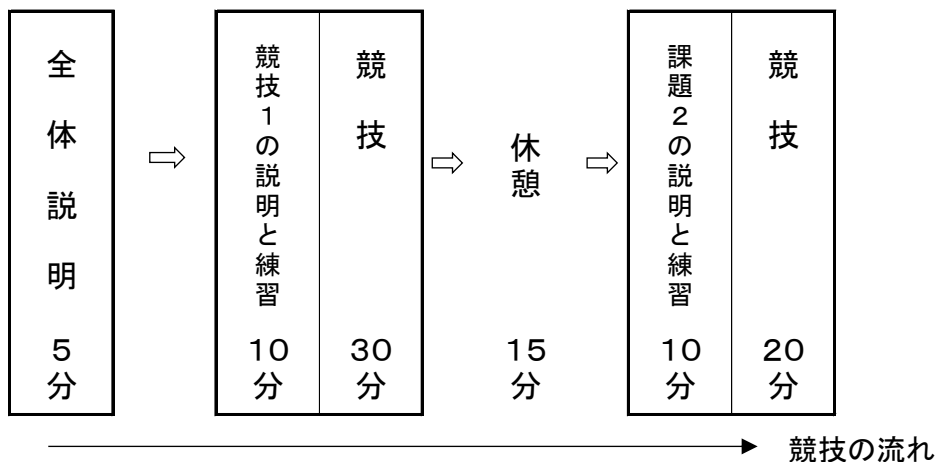
(1) 全体説明 : 5分

(2) 各競技課題の説明と練習 : 課題1⇒10分、課題2⇒10分

(3) 競技時間 : 課題1⇒30分、課題2⇒20分

(4) 競技間の休憩 : 15分

(5) 競技全体 : 休憩を入れて90分の予定です。



4. 競技審査のポイント

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

お客様に届く化粧箱です。身と蓋をそれぞれ組み立て、身に蓋をします。
身と蓋が揃って完成です。
手順に従い、順番通り丁寧に組み立ててください。
採点は、出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか。
 - ・きちんと立体になっているか
 - ※折り目をつける順はどこからでもかまいません。
- ② できばえが良いかどうか。
 - ・しわや汚れがないか
 - ・余分な折り線(間違った折り線)が入っていないか
- ③ 正しい組み立てが出来ているか。
 - ・順番通りの組み立てになっているか
 - ・化粧箱のヘリの厚みがきちんとつくられているか
- ④ 出来た数量より正確さと出来栄を優先する。
- ⑤ 時間内で出来た数量がどれだけあるか。

競技課題 2 梱包緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

商品が壊れないようにする緩衝材です。

採点は、数量と出来栄を重視して行います。

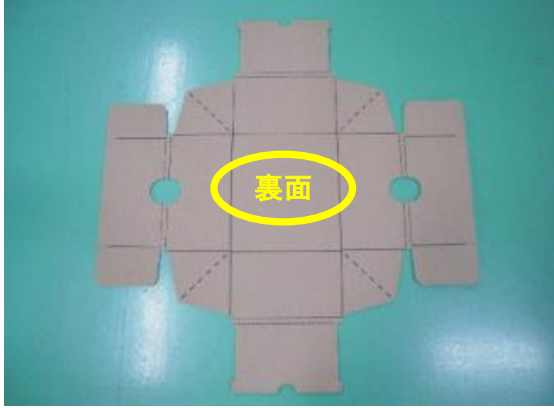
- ① 折り目がしっかりと折れているか、
 - ・きちんと立体になっているか。
 - ※折り目をつける順は、どこからでもかまいません。
- ② 正しい組み立てができているか。
- ③ 指定された数量を時間内でどれだけ作成したか。

5. 注意事項

- ① 競技の席は決められています。
- ② 詳しい指示事項は、競技当日審査委員の指示に従ってください。

【^{きょうぎ}競技課題 1 - 1】 ^{けしやうぼこ}化粧箱（蓋）の^{さくせい}作成

けしやうぼこふたてんかいず
化粧箱蓋展開図

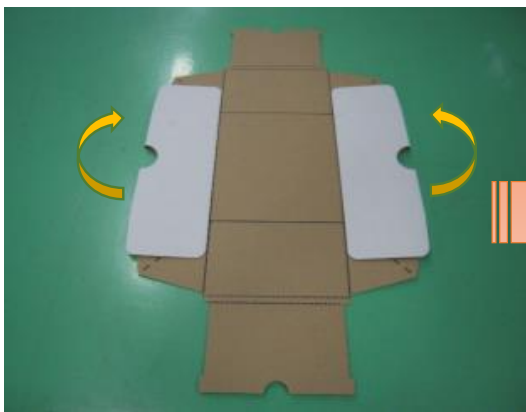


けしやうぼこふたかんせいず
化粧箱蓋完成図

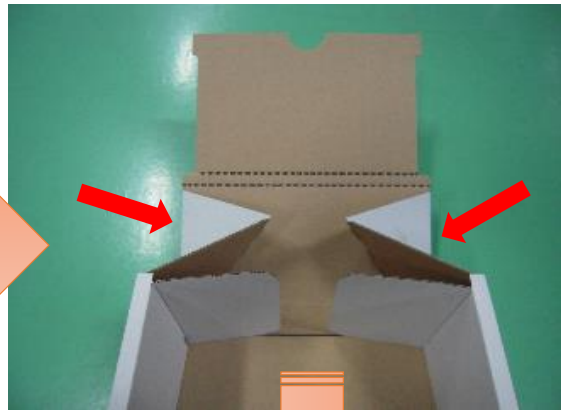


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はカットのみの材料です。そのため層取り作業が必要となります

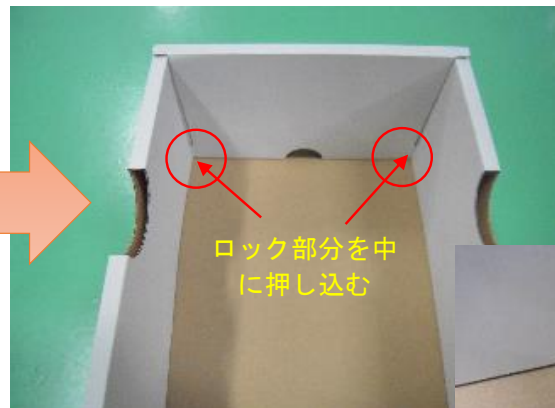
1. ^{がくぶぶん}額部分を^{うちがわ}内側に^お折り、^{がくぶぶん}額部分^{ぜんたい}全体を^{たあ}立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。
 その後に、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中に押し込む。



4. 反対側も同様に折り完成。
はんたいがわ どうよう お かんせい



【競技課題 1 - 2】

化粧箱（身）の作成

化粧箱身展開図

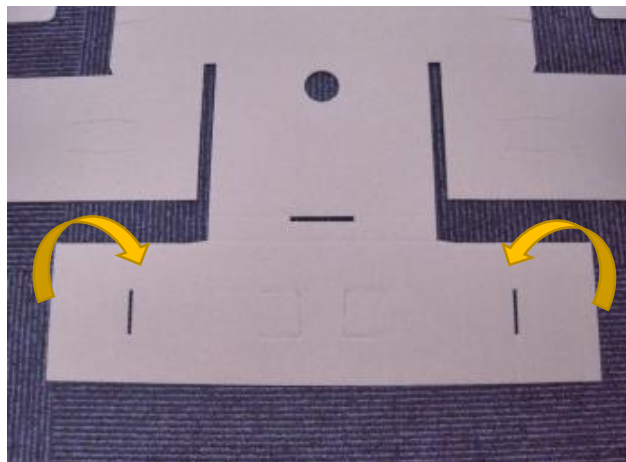
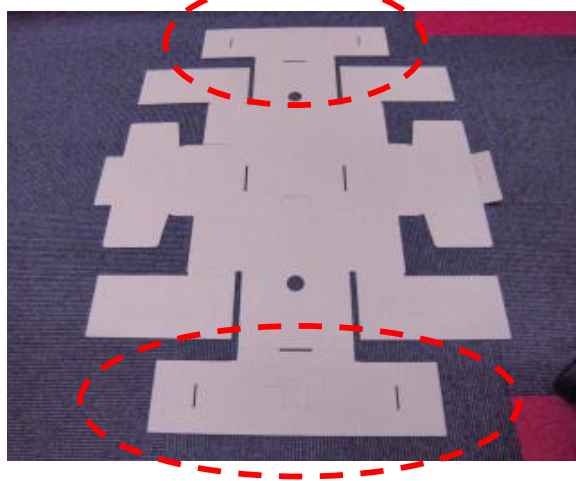


化粧箱身完成図

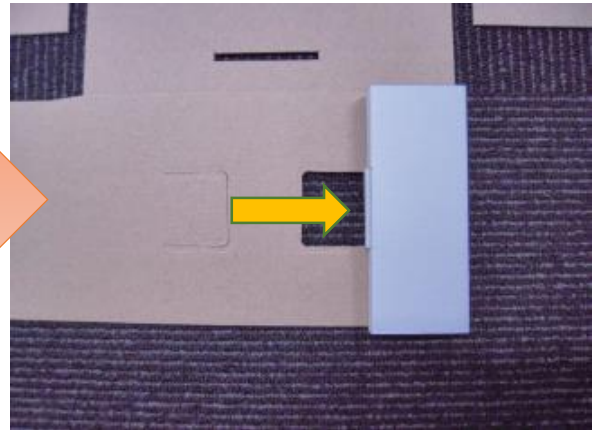
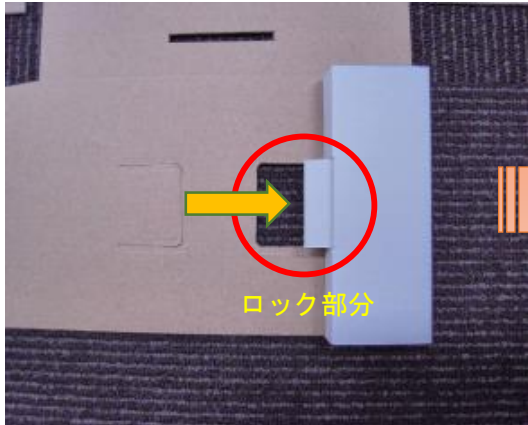


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

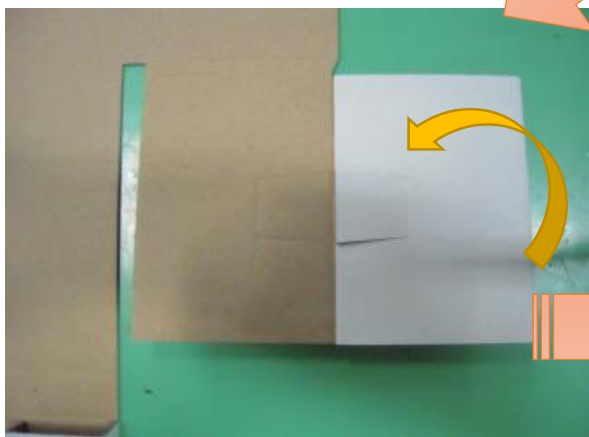
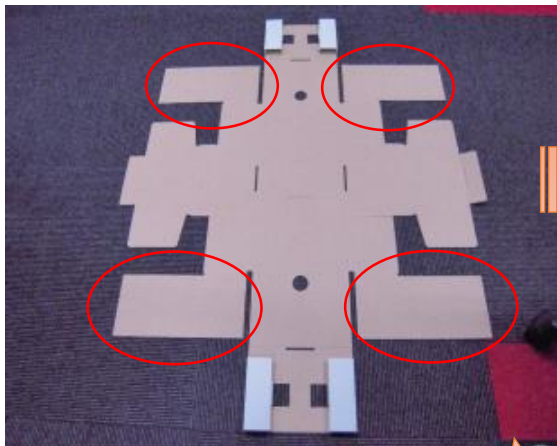
1. はじめに丸印の部分から折ります。
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて折る。



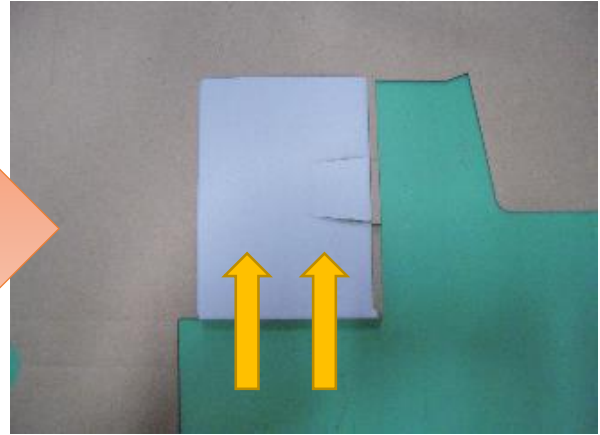
2. 折った部分の穴に、ロック部を^お下^ぶから^あ立ち^こ上げ^さ差し^し込^たむ。
これを^{けい}計^{しよ}4^{どう}か^{よう}所、^お同^お様に^お折^おる。



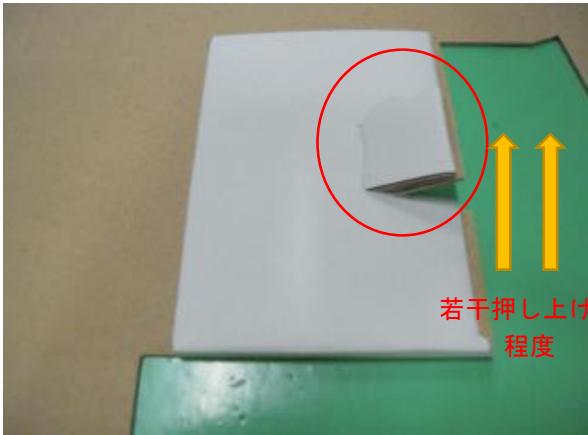
3. 丸印の部分を^ま端^るから^ぶ端^ぶに^ん合わせ^ん内^あ側に^う折^ちる。



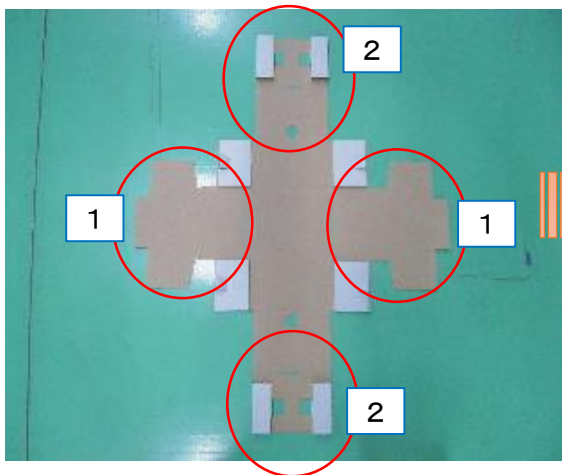
4. 本体中心ほんたいちゆうしんに向かって罫線むに合わせ折る。
けいせん あ お



5. ロック部分ぶぶんを下したから押し上げロックする。
かくぶ けい しょうよう お
これを各部、計4か所同様に折る。



6. 2の部分ぶぶんを立ち上げる。
た あ



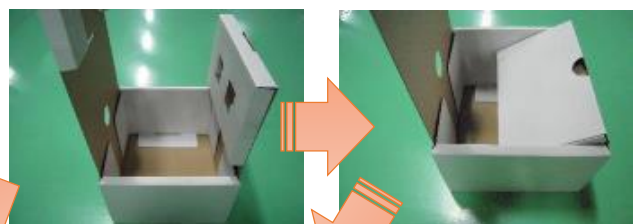
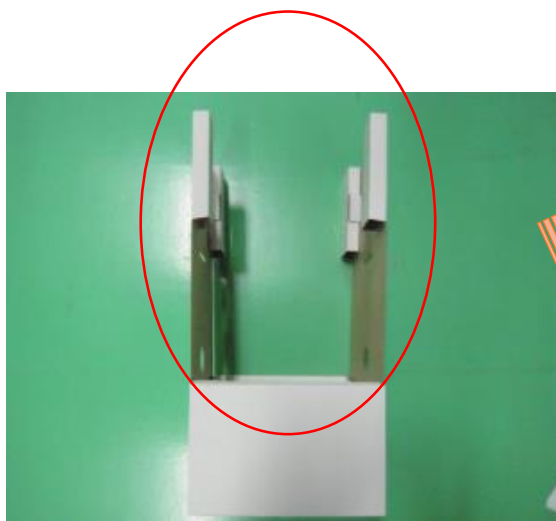
7. フラップ部分を内側に折り、1の部分を
立ち上げる。



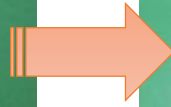
8. 1の部分の先端を外側に3か所折り、
本体内側に折り込む。反対側も同様に折る。



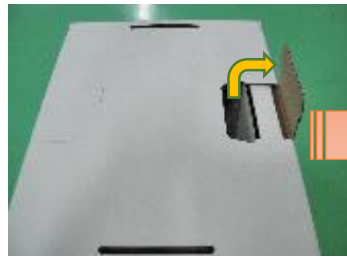
9. 2の端の部分から罫線に合わせ折り、
額の部分が平らになるまで中に折り込む。



10. 反対側も同様に折る。
はんたいがわ どうよう お



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から
押し出し、2の穴に挿入する。
うら した がわ うえ お だ あな そうにゆう
反対側も同様に穴に挿入する。
はんたいがわ どうよう あな そうにゆう

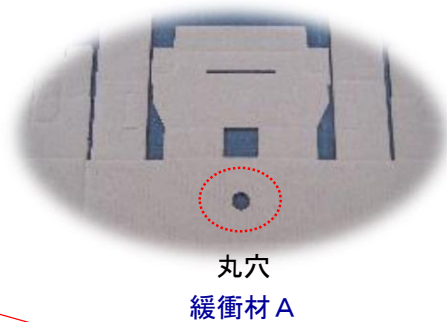
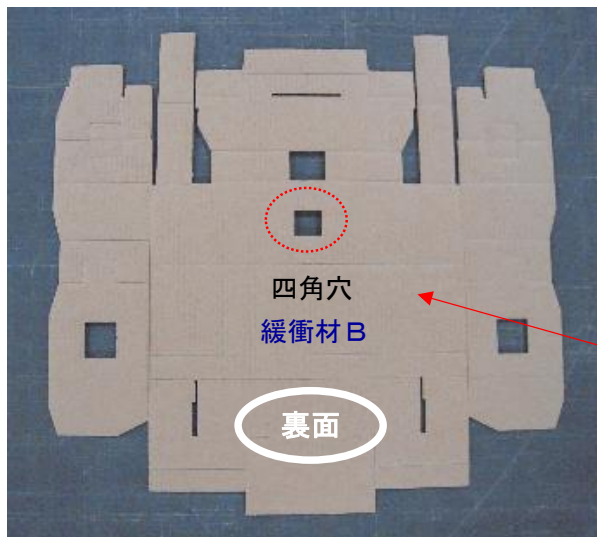


12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に
向きを変え完成。
しよ 2か所 の ロック が 出来たら、 底部 を 下に 向き を 変え 完成。



【^{きょうぎ}競技課題2】 ^{かんしょうざい}緩衝材の作成 ^{さくせい}

てん かい ず
展 開 図



※緩衝材は2種類あります

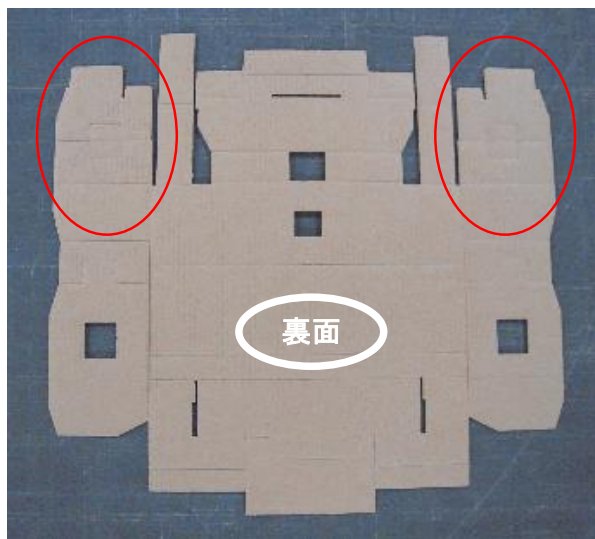
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

かん せい ず
完 成 図

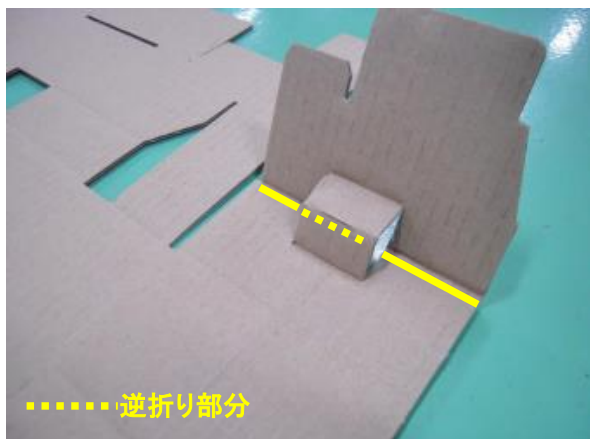


組立完成図

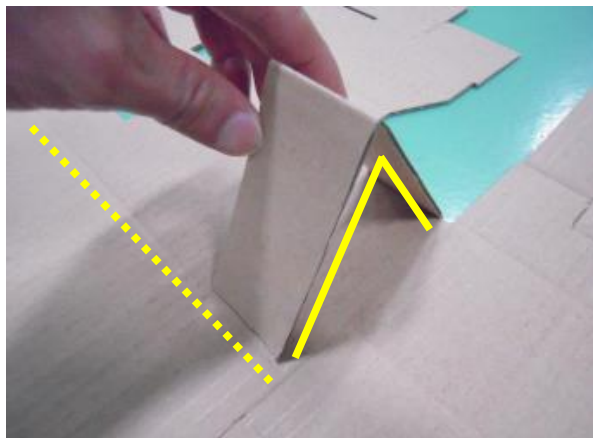
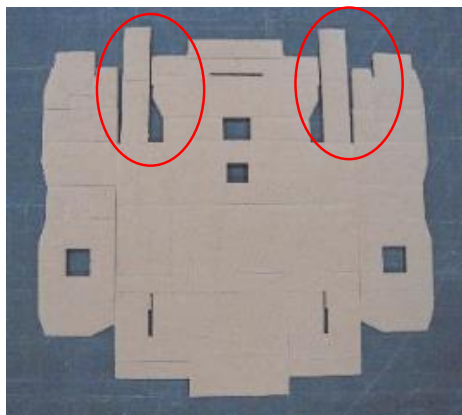
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)
 緩衝材の裏面を上にし折ります。
 最初に○印の箇所から折ります。



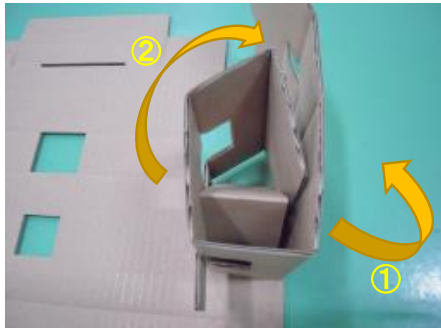
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



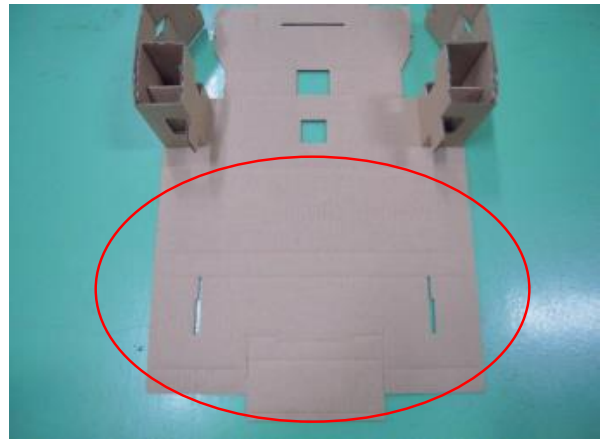
3. ○部を点線部分の罫線に合わせて折り込み三角をつくる。



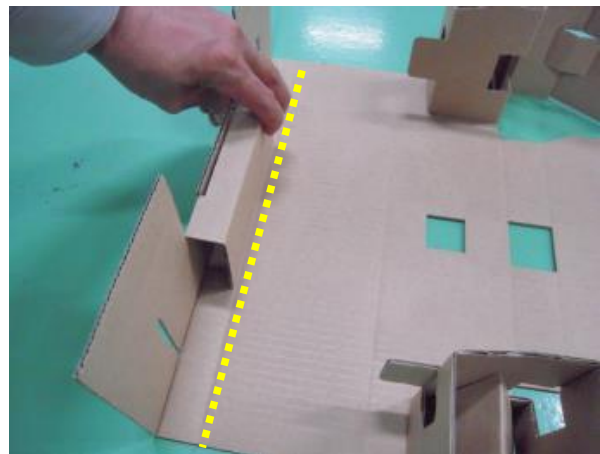
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。



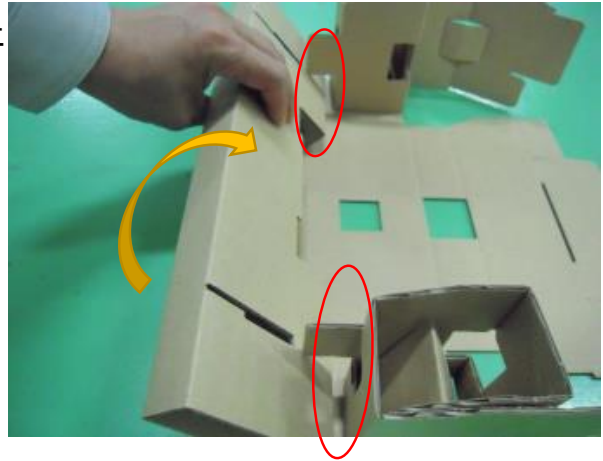
5. ○で囲んだ部分を折ります。



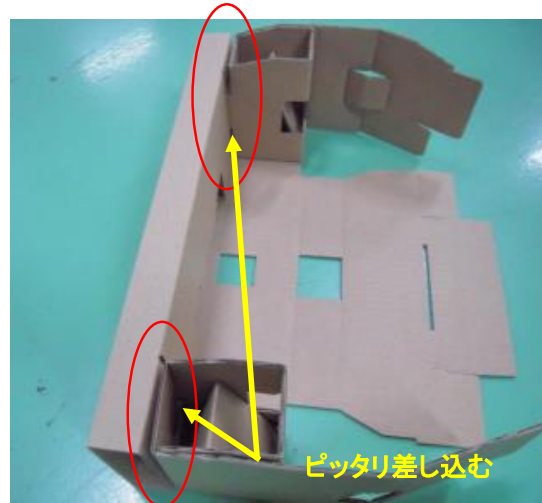
6. 中心部を点線部の罫線に合わせて折ります。



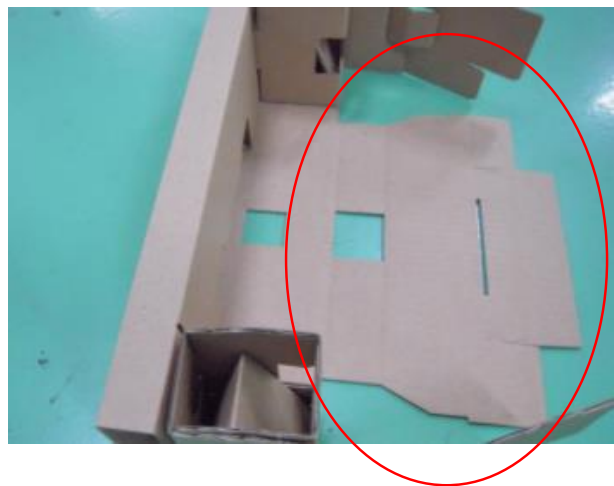
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



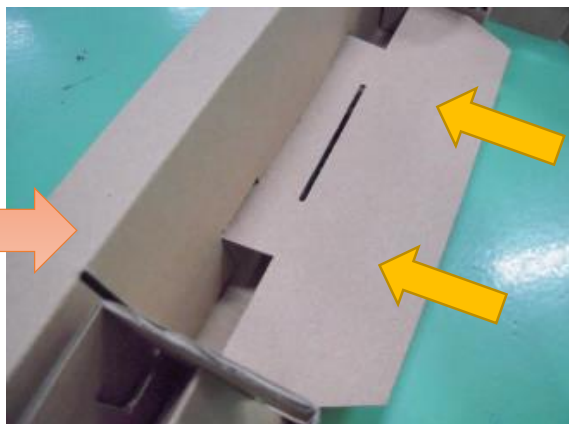
8. 穴部に袖部分の凸部分を差込ながら全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



10. 先端部3か所を折りながら矢印方向におこし込みを折り込む。



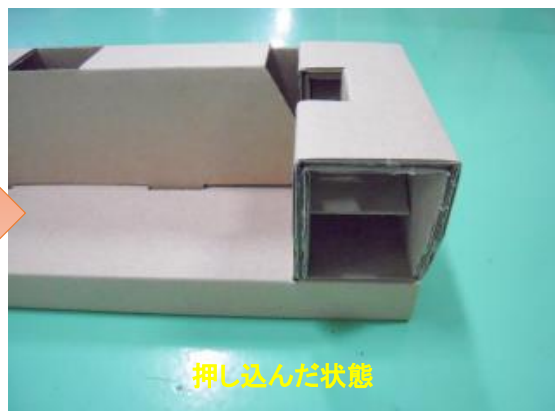
11. 全体を折り込み、本体にピッタリとおこし込みを押し込む。



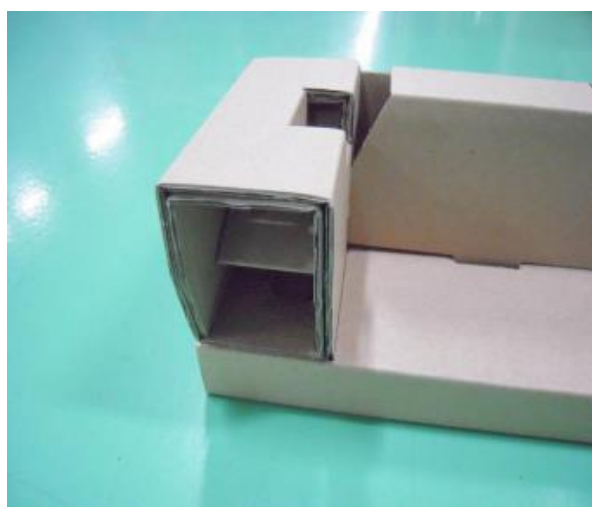
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. そでぶ袖部をけいせん罫線にあ合わせおこ折り込み、せんたんぶ先端部を
ほんたい本体にさこ差し込む。



14. ほんたいがわ反対側もどうよう同様に、ほんたい本体にさこ差し込む。



15. おはじめに折ったさんかくぶぶん三角部分がせいかく正確に
さんかく三角になっているかかくにん確認しかんせい完成。
かんしょうざいこれを緩衝材Aとかんしょうざい緩衝材Bそれぞれ
こ10個ずつかんせい完成させる。

